

【1年の目標】

- ☆自分でできることは自分です。自分たちでできることは自分たちで解決する。  
→自分でやろう！自分たちでやってみよう！やってみよう！という気持ちをもつ。
- ☆年長児の今できる経験はもちろん、少し頑張ればできることにチャレンジしていく。  
→五感をフルに使った活動を思う存分楽しむ。
- ☆友達との人間関係の中で育ち合っていく→集団の中での自己表現と自己コントロール。
- ☆生活する上での姿勢や態度を養う。(良い姿勢で取り組むことで集中力を養う。)

【お願い】

- ・8:45までの登園。
- ・持ち物への記名。
- ・頭髪・爪などを清潔に保つ。
- ・簡単な着替えなどの用意。

(集団での活動)

- ◎相手に対して自分の思いを自分の言葉で伝える。相手の気持ちを知る。
- ◎集団の中では、自分の思いばかりが通用するのではないことを知る。
- ◎子ども達で話し合い、考え、解決をしていく。
- ◎力を合わせて達成することの楽しさや満足感を味わうと共に、難しさも感じる。
- ◎全体への話を聞く力を身につける。(聞いていたことで得をし、聞いていなかったことで損をする経験をする。)

(食育)『命のつながり』

- ・自分で育てる野菜を決め、購入から栽培→収穫、後片付けまで取り組む。
- ・クッキングー調味体験から始まり、卵の殻を割る、包丁を使って切る経験、目玉焼きや白玉づくり、  
      鬼まんじゅうなどの調理体験、自分で作った物を食べる経験に加え、  
      作った物を食べてもらう経験、作った物でおもてなしをする経験。
- ・朝の手伝いやあじみ当番の経験。
- ・たくさんの生き物を観て知り、触れ合い、生き物の世話をしたり、エサをあげたりする。
- ◎植物→昆虫→小動物→動物や植物→人間、動物→人間などの食物連鎖に興味をもつ。
- ◎食べ物の有難さを感じる。
- ◎作る楽しさを感じたり、作ってくれる人への感謝の気持ちをもつ。
- ◎食事のマナーを覚える。(小学校に向けて、小学校のやり方に慣れる。)

※保育園生活最後の1年、子ども達にとって最高の1年になるように努めていきます！！

他学年に比べ、ご協力頂くことが多いとは思いますが、手に手を取り合い楽しい1年にしていきたいと思います！

1年間 宜しくお願い致します。

## 月 組 試食会レシピ

25. 5. 28

### 【春雨のそぼろ炒め】（幼児一人分）

親子で楽しく作ってみてね！

豚ひき肉	20g
しょうゆ	1g
酒	1g
ごま油	0.5g
しょうが	0.5g
にんにく	0.1g
葉ネギ	5.3g
油	2g
緑豆はるさめ	10g
たけのこ缶	12g
にんじん	8.2g
生椎茸	4.4g
中華スープ	16g
しょうゆ	2.5g
酒	1.6g
さとう	0.8g
ごま油	0.2g

豚ひき肉にしょうゆ、酒、ごま油で下味をつける。

春雨は戻して適当な大きさに切る。

油でしょうが、にんにく、ねぎを炒め

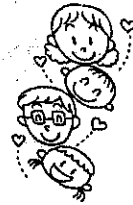
香りが出たらひき肉を炒める。

人参、たけのこ、しいたけを加えて

炒め合わせ、調味料を加える。

春雨を加え、煮る。

最後にごま油を加える。



### 【わかめスープ】（幼児一人分）

だいこん	11.1g
生わかめ	5g
もやし	10.1g
ちくわ	5g
中華スープ	120g
白ごま	0.5g
塩こしょう少々	

野菜を煮て、火が通ったら調味料で

調味し、最後にごまを入れる。



## 25年度 花組 保育参加と試食会

平成25年5月30日(木)

### ◎今年度花組テーマ 『発見!』

- ・子どもたちの良いところ、頑張っているところを見つけ(発見)、誉め、自信をもつことで、自分を好きになり、友だちの良いところもを見つけ、友だちも好きになってほしい。好きになることで、友だちや自分を大切にできる。

### 【今日の活動のねらい】

#### 《時計づくり》

- ・お話の世界に夢、空想を膨らませながら、親子で時計づくりを楽しむ。
- ・楽しみながら作った時計をみんなで見せ合うことで、自分の時計の良いところを再発見して、友だちの良いところも認め、共感していく。

### 【保育の中で大切にしたいこと】

○自分の思ったことが素直に言える(友だち・保育者との)信頼関係を大切にしていく。

- ・子どもの「いや!」「やりたくない!」という思いも、子どもの内面を探りながら受けとめる。
- ・自分と違う考えにも耳を傾ける視野や心の広さを身につけてほしい。

○身体、脳の違いを考えた“性差”も、少しずつ伝えていきます。

例えば・・・

- ・力仕事(椅子の整理整頓・水筒入れの運搬)は男児にはりきってもらおう。
- ・感情的になりやすい女児には「ママみたいに優しくね」。
- ・座るときは膝を閉じるなどの女としての所作。

○人として守るべきことを伝えていく。

- ・命の大切さ・人も自分も大切にしていって傷つけない・人に迷惑を掛けない・物を大切にする
- ・やるべきことから逃げない・・・片づけ・生活習慣(手洗い・うがい・持ち物の始末)

“いつやるんですか? 今でしょう!”

### 【お願い】

- ・8:45までに登園してください・・・8:15から食材の皮むき当番、火・水・木曜日は9:00から体操を始めています。
- ・“喧嘩”も時には成長の過程ととらえて下さい・・・お友だちを傷つけないよう、爪は短く切ってください。
- ・生活習慣を大切にしましょう・・・手洗い・うがい・食後ののみがき・排泄後の始末等
- ・持ち物は、小さい物にも全てに記名を・・・(靴下・下着・ハンカチ・タオル・コップ…など)

お忙しい中をご参加して頂き、本当にありがとうございました。

1年間よろしくお祈いします。

## はなぐみ 試食会レシピ

25. 5. 30

### 【肉とたけのこのこぶし煮】 (幼児1人分)

豚バラ肉	30g	こんにゃくは湯通ししておく。
たけのこ	30g	さやえんどうは下茹でしておく。
にんじん	15g	油を熱し豚肉を炒め、たけのこ、にんじん、 こんにゃくも加えて炒める。
板こんにゃく	10g	水少々を加え、沸騰したら、砂糖、酒を入れ、 ある程度煮てから、みりん、醤油を加え汁気が なくなったらさやえんどうと削り節をからめる。
さやえんどう	5g	
さとう	2g	
油	1g	
酒	2g	
醤油	3g	
みりん	2g	
かつお節	2g	



### 【しろみど汁】 (幼児1人分)

豆腐	20g	小松菜はさっとゆでておく。
たまねぎ	10.6g	
こまつな	11.8g	だし汁で玉ねぎ、えのきだけを煮て
えのきだけ	9.4g	豆腐、小松菜を加え、みそを溶き
しろみそ	8g	入れる。
削り節	3g	



## 25年度 星組 保育参加及び試食会

H25. 6. 1 (土)

### ☆お願い・今後の予定

- ・ スムーズに活動に取り組めるよう、なるべく8:45までに登園して下さい。
- ・ 下駄箱の上の掲示板を送迎時に確認して下さい。
- ・ 薬・連絡ノート・集金は必ず手渡しで、手紙の返事等はかごの中に各自で入れて下さい。
- ・ 駐車場の混雑の緩和のため、朝、車で登園される方は門での受け入れ(8:15~30)にご協力下さい。

### ○ プールの支度

#### ・ 水着

男児は、水着のひもは抜いて、ゴムに入れ替えて下さい

女児は、自分で着脱できるもの

#### ・ ラップタオル(短めのもの)

#### ・ 水泳帽



### ○ 個人懇談会

- ・ 年間行事でお知らせした通り、7月1日~12日に行います。詳細は後日手紙を配布します。

### ○ 夕涼み会

- ・ 雰囲気味わうためにも、できましたら浴衣や甚平の支度をお願いします。

### ○ 明照まつり

- ・ 地域別に月花星組のたてわりに分かれて、保育園周辺を練り歩き、その後親子でお店屋さんやゲームなどを楽しみます。はっぴを着て盛り上がりましょう!

※食育活動を通して、食や体への好奇心、心の豊かさを育てていきたいと思っております。

### ☆おうちの方へ

「振り返ったら、お父さんお母さんがいる」そんな安心感から子どもたちは自立へと歩き出し、友だちと自分の社会を作り始めようとしています。

手をかけすぎずに目をかけて、子どもたちの力を信じて見守ってあげて下さい。やってみていい!できた!できなかったけど今度はがんばろう!頑張る子どもたちをたくさん誉めてあげて下さいね。

子どもたちの目がいつもキラキラ輝いているよう、担任一同がんばります!たくましく大きく成長していけるように、ご家庭と連携を取り合っていけたらと思います。心配な事はいつでもなんでも相談して下さいね。どうぞよろしくをお願いします!

今日はお忙しい中、ご参加いただきありがとうございました!

## ほしぐみ 試食会レシピ

25. 6. 1

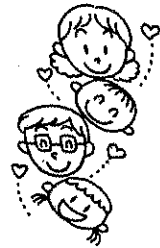
### 【彩りごはん】(幼児1人分)

ツナ缶	35 g
しょうが	0.6 g
さとう	2.5 g
しょうゆ	2 g
酒	2 g
卵	35.3 g
塩少々	g
油	1 g
さやえんどう にんじん	3.3 g
刻みのり	0.1 g

酒で炒りつける。

卵は、塩少々を入れ、油で炒り卵を作る。さやえんどう、にんじんは茹でて冷ます。

ごはんの上にツナそぼろ、炒り卵、さやえんどう、にんじん、刻みのりを盛り付ける。



### 【のっぺい汁】(幼児1人分)

油揚げ	4 g
さといも	23.5 g
干し椎茸	1 g
ほうれんそう	11.1 g
だいこん	11.1 g
にんじん	5.2 g
削り節	3 g
しょうゆ	3 g
酒	1 g
塩少々	g
かたくり粉	1 g

油揚げは油抜きしておく。

さといもは塩(分量外)でもんでぬめりを取っておく。

干しいたけは戻しておく。

ほうれん草は下茹でてしておく。

だし汁に野菜類、油揚げを入れ、柔らかくなったら調味料で味を調べ、水溶き片栗粉でとろみをつけてほうれん草を加える。

☆今後の予定について

○衣服・下着・靴・朝はいてくるオムツにも記名をお願いします。

○夏のプールあそびの水着は着脱しやすいものを準備して下さい。

男の子の水着は、ひもをぬいてゴムに入れ替えて下さい。

○8月に夕涼み会があります。

雰囲気味わうためにもできたら浴衣や甚平のお仕度をお願いします。

○女の子のピンどめは危険な時がありますので使用を控えて下さい。

○11月頃から給食で箸を使います。

子どもたち一人ひとりの様子に合わせて無理のないようにすすめていきますが、家庭でも時期をみて取り組んでみて下さいね。

○保育園では子どもたちの生活リズムを大切に保育をすすめていきます。

1日のスタートを気持ちよく始めることができるよう朝はなるべく

8時45分までに登園して下さい。

○夏に向けてトイレトレーニングが始まりました。0~1歳児の頃よりも1回のおしっこの量が増え、活発に動くようになってきました。おむつかぶれを予防するためにも、紙おむつにおしっこが1回出た時に取り替えさせていただきます。おしっこが出た時に取り替えることで、トイレで排泄する意識を高めていきたいと思えます。朝も排泄をすませてスッキリ!!で保育園に来て下さいね。

〈成長のポイント〉

雪組での生活にも徐々に慣れてきた子どもたち。新しい環境に興味津々で、好きなあそびに楽しく取り組んでいます。行動範囲も広がり、友だちとの関わりが増えてくるこの時期、自我の育ちの表れとして、強く自己主張するものの、思うようにならないことで「けんか」や「かみつき」につながってしまうこともあります。子どもたちの思いをしっかり受けとめ、「友だちづくり」に発展していけるように友だちの気持ちや友だちとの関わり方を丁寧に伝えていきたいと思えます。



また、2歳児は何でも「自分で!」と言ってやりたがる時期です。衣服はなるべく自分で着脱しやすいものをお願いします。自分でやりたい気持ちを満たしながら、一人ひとりに合わせた援助をしていきます。そして、家庭でも簡単な身のまわりのことを「自分でできるかな?」とチャレンジさせてあげてください。

「自分で靴がはけた」「自分でかばんにタオルがしまえた」「自分でかばんをかけて登園する」など……大人にとってささいなことでも子どもにとっては“はじめの一歩”!!できたことをいっぱい誉めてあげると、もっといろんなことにチャレンジしたくなりますよ!  
家庭と保育園が手をとりあって一緒に子どもたちの成長を支えていきましょう!  
心配なことがありましたら、いつでも相談して下さいね。



★1年間よろしくお願ひします!!



## ゆきぐみ・あかぐみ おやつ試食会レシピ

### 【マカロニ安倍川】 (幼児1人分)

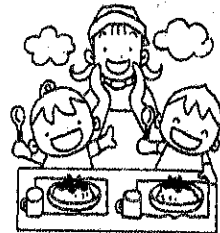
マカロニ	15g
砂糖	5g
きな粉	5g
塩	少々

マカロニは茹でて水にとり、水気をきる。  
砂糖、きな粉、塩を混ぜてまぶす。

### 【おからドーナツ】 (幼児1人分)

うの花	15g
小麦粉	15g
ベーキングパウダー	0.6g
卵	11.8g
バター	1g
さとう	5g
牛乳	10g
あげ油	適量

材料全てを混ぜ合わせ、  
160～170℃の油にスプーンで  
すくって落とし入れ、表面がカリッと  
きつね色になるまで揚げる。





☆今後の予定についてのお願い

○6月からの水あそびについて



水着とフェイスタオルを用意して下さい。水泳帽子や水着袋（プールバッグ）はいりません。  
男子の水着は、ウエストがひもの場合は、お手数ですがゴムに入れ替えて下さい。  
子どもさんの体のサイズに合っているか、いちど着て確認して下さい。



○8月の夕涼み会に向けて

男子は『じんべい』、女子は『じんべい』または『浴衣』を着る方が多いので  
できましたら、ご家庭で用意して下さいますようお願いいたします。  
履き物は、自由です。



○10月の運動会は…

赤組は、親子での参加となり、親子で楽しめる内容（あそび）を予定しています。  
体操着は、赤組は貸し出します。希望される方は、運動会前にお知らせしますので、  
その時に申し出て下さい。



☆持ち物（着替え、おむつ、くつなど）や、着ている服にも、すぐ見える所に  
必ず名前を書いて下さい。  
名前がないと、迷子になってしまいます！



☆成長のポイント

① 園生活や保育者にも慣れ、自分の思いがたくさん出せるようになって、これからがとっても楽しみな子どもたち。ただそれによって気持ちがぶつかり合ってしまうこともあり、時として、「かみつき」や「ひっかき」としてあらわれることもあるようです。私たちは、そういう行動をとった子どもの思いを、成長のひとつとして受けとめ、その上で「貸して」「見せて」などと言葉で、思いを少しずつ表現できるような援助を一年を通して心掛けていきます。  
言葉で自分の思いが出せるようになるのを待ちながら、  
友だち作りの過程を、一緒に見守って頂けたらと思います。  
心配なことがありましたら、いつでも相談して下さいね。



②自分でやりたい、でもまだうまくできない…でも、日々チャレンジし、頑張っている子どもたち。  
そしてできた時は、嬉しそうに目が ☆キラキラ☆  
シャツやズボンなど、子どもたちが着脱しやすいモノを用意して下さい。



\*一年間よろしくお願ひします。

## ゆきぐみ・あかぐみ おやつ試食会レシピ

### 【マカロニ安倍川】 (幼児1人分)

マカロニ	15g
砂糖	5g
きな粉	5g
塩	少々

マカロニは茹でて水にとり、水気をきる。  
砂糖、きな粉、塩を混ぜてまぶす。

### 【おからドーナツ】 (幼児1人分)

うの花	1.5g
小麦粉	15g
ベーキングパウダー	0.6g
卵	11.8g
バター	1g
さとう	5g
牛乳	10g
あげ油	適量

材料全てを混ぜ合わせ、  
160~170℃の油にスプーンで  
すくって落とし入れ、表面がカリッと  
きつね色になるまで揚げる。

